

「100万人のキャンドルナイト in 拓殖大学国際学部同窓会」提案書

趣旨 : 「総会+キャンドルナイト」を同時に実施する。
総会のみを単発的に行った場合、出席率の低下が懸念される。総会と抱き合わせでイベントを実施することにより、会員の参加意欲をかき立てて、出席率を向上させ、同窓会を認知してもらうことが期待できる。
また、キャンドルナイトという、環境、平和、等をテーマにしたイベントを導入することで、参加者どうし国際開発学への意識を再発見してもらう。

タイトル : 100万人のキャンドルナイト in 拓殖大学国際学部同窓会

実施日 : 冬至（毎年12月下旬）19:00-22:00

実施場所 : カフェ
※実施内容に適切な環境のスペース。便の都合の良いところ。
行きたくなる場所（例：渋谷、代官山）



タイムテーブル : 18:30 受付開始
19:00 総会
19:30 歓談
20:00 キャンドルナイトスタート
22:00 終了

予算 : 食事代+会費+キャンドル持参

期待される効果 : 全国的に有名なイベントを抱き合わせることで、何よりもまず総会への参加者数に期待がもてる。
また、キャンドルの灯りが異空間を演出し、参加者どうしの交流を深め、さらには環境、平和、等のテーマ性を持たせることで、参加者自身の国際開発学への意識を再発見するきっかけを生み出す。

懸念事項 : 広報をどうやっておこなうか。スタッフをどうやって集めるか。